

SHIRO TORI 通信

Vo.36

2024 winter

株式会社 城取建築設計事務所

今月の地元パワーは
大人が創る
子どもたちの未来

「NPO法人スプロケット」さん

城取設計ニュース
オススメ！この一冊
建築ニュース
建築探訪
建築設計の仕事
実録！地元のチカラ この街の企業
アフタヌーンティセット販売開始
営業コラム





建築 NEWS

揺れで杭が破断した可能性

2024年1月1日に発生した能登半島地震では、観光名所「輪島朝市」から約300メートル離れた場所にある7階建てビルが根元から折れたように倒れました。所有する企業のホームページによると、このビルは地上7階、地下1階で、1972年に建てられました。建物から固い地盤に杭を打ち込んで建物を支える「杭基礎」という工法で建設されました。

東京電機大の安田進名誉教授と石川敬祐准教授の現地調査によると、倒壊したビルの底から繋がっているはずの杭の本体は見つからなかったそうです。

安田教授は、揺れによって地面と建物の接合部で、杭の頭が破断されたり、抜けたりして、杭の本体は地面の中に残っているのではないかとみています。

耐震性の高い鉄筋コンクリート（RC）造のビルでも、今回の地震では倒壊が起きました。

詳しい調査は今後行われると思いますが、その結果を今後の耐震設計に活かしていかなければいけないと思います。

被害にあわれた方々の一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

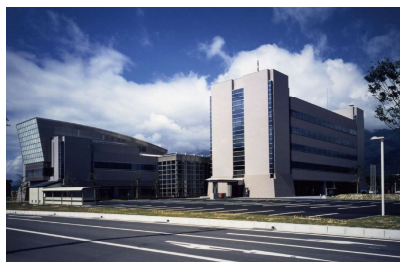


城取設計ニュース

2024年の幕開け

2024年にあたり挨拶申し上げてます。まず、元旦に発生しました能登半島地震により、くなられた方々に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、被災された多くの皆様に心よりお見舞いを申し上げます。建物が倒壊し跡形もなくなった家、その家を見ながら途方に暮れる人々、そんな受け止めがたい状況がTVやネットで流れる中、建築に携わる者として私たちにできることは何か、伝えるべきことは何か、改めて考えさせられます。弊社も建築士会からの要請もあり現地入りし、建物倒壊調査に入る予定です。

2024年もお陰様で多くの仕事に恵まれ工場、社屋、店舗、耐震診断等手掛けている中、地元伊那市発注の仕事に恵まれました。昨年受注した「高遠町総合支所」「美原防災スポーツセンター」



伊那市「高遠第2・第3保育園」を設計中ですが、こんな年は私が代表になってから初めてです。多くの皆様に喜んでいただけるような仕事をしていきたいと考えております。

2024年もよろしくお願います。

おすすめ

この一冊

「運転者 未来を変える過去からの使者」

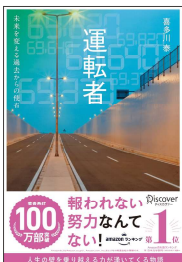
喜多川泰（ディスカヴァー・トゥエンティワン）

運はポイントカードみたいなもの、貯めないと使えない

歩合制の保険の営業に転職して3年目の中年、修一は思うように成果が上がらない毎日を送っていました。ある日新規に契約を取った20人に突然解約されてしまいました。不登校の娘の問題、一人暮らしの母親の問題ものしかかり、金銭的にも精神的にも追い込まれてしまっています。

「…なんで俺はつかりこんな目に遭うんだ」そんな独り言をつぶやいた時、一台のタクシーが近づいてきます。それは、乗客の人生を変える、「運」を「転」するタクシーで…

本文中の「運はいか悪いかで表現するものじゃない。使う、貯めるで表現するもの。運は後払い、



喜多川泰著
定価・本体1,650円税別
発売日・2019年3月28日
形態・単行本（239ページ）

建築探訪

太宰府天満宮 仮殿

今回ご紹介するのは福岡県太宰府市にある『太宰府天満宮 仮殿』です。

太宰府天満宮は現在、124年ぶりに『御本殿』の大改修を行っています。改修期間中に訪れた参拝者を迎えてくれるのが御本殿前に建てられた仮殿です。この仮殿は約3年間限定の建築物になります。建築家の藤本壮介さんが設計されました。仮殿の屋根には梅の木や天満宮周辺の植物が植えられ、あたかも森が浮かんでいるように見えます。太宰府天満宮周辺の豊かな自然が御本殿前に飛翔し、屋根に森が現れる、というコンセプトで仮殿はデザインされたそうです。今しか見る事ができない貴重な仮殿、必見です。



特集

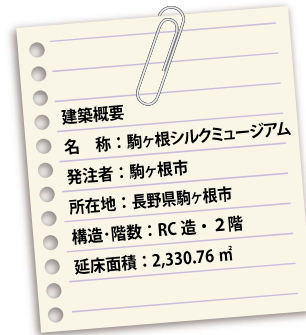
施工事例

創業61年を迎えた城取建築設計事務所が手がけた設計作品を紹介します

歴史と文化を後世に残し地域の魅力を発信する拠点と考え、過去から未来へつなぐ施設を作ります。

施工事例

伊那谷の養蚕の歴史を学ぶ



西に中央アルプス、東に南アルプスと3000m級の山々に囲まれ、自然豊かな長野県駒ヶ根市に、駒ヶ根シルクミュージアムがあります。

明治、大正、昭和の中頃まで伊那谷の主要産業だった養蚕業ですが、代替繊維の普及や養蚕農家の高齢化などに伴い、規模は縮小していきました。1997年に伊那谷の養蚕、製糸業を担ってきた組合製糸「龍水社」が解散し、

これまでの貴重な養蚕の歴史を後世に語り継ぐ施設の建設を望む声から、駒ヶ根シルクミュージアムが建てられました。

西向きの傾斜地を生かし、建物の2階をアプローチ階とし、正面玄関を入った階段室とレストランからは、1階の展示室の屋根越しに雄大な中央アルプスと、すそ野に広がる伊那谷を一望できるように設計しました。



一階展示室のエントランスには、全国の産地から集められたシルクの反物をディスプレイし来館者の目を楽しませるようにしました。

単なる展示施設としてだけではなく、地域に根ざし、伊那谷の養蚕の歴史を学べるように、住民の方々がかわりを持てる施設としました。2階玄関先には、外部からも利用しやすい場所に、地元農産物などの直売所を配置し、同じく2階には、地産地消をコンセプトに地域の方々が運営する、地元食材をふんだんに取り入れた郷土料理のバイキング形式のレストランもあります。一階には展示室のほか、繭玉を使ったクラフト体験や、染色体験ができるコ

ーナー、養蚕の体験ができるコーナーなど、多種多様な取り組みが出来る様になりました。

長野県に観光に訪れた方はもとより、地元の方々がランチを楽しんだり、近

隣の小学生の社会見学などにも利用され、幅広い世代に愛される施設になっています。



高級食パン専門店
これぞパンです
This is a "PAN"!!



アフタヌーンティセット販売開始

1月から販売開始しました「アフタヌーンティーセット」は、たくさんのスイーツやスコーン、またはサンドイッチなどの軽食が豪華に盛りられ、見ても食べてもテンション上がるのは間違いなし。友達、家族、カップルなどにおすすめです。

《おひとり様 2,280円(ドリンク2杯込)》

事前予約がおススメなので、希望の方は
お店まで問合せをお願いします!

0265-97-1376まで



本店
長野県上伊那郡
南箕輪村 298-5
TEL.0265-97-1376
OPEN 10:30 ~ 18:00
※パンが売り切れ次第終了
定休日 不定休

cafeties 長野店
長野県長野市
大豆島 4195
TEL.026-405-7845
パンの販売 10:30 ~
カフェ 11:00 ~
※パンが売り切れ次第終了
定休日 不定休

今年の年末年始は久しぶりに家族で韓国へ行ってきました。韓国では旧正月なので日本のお正月とは少し違い1/1は休みどころが多いですが、1/2からは通常通り街も賑わっていて多くの日本人観光客もいました。



ソウル行って何をするかと聞かれれば、まずは何と言っても「グルメ」。好物の韓国焼肉はもちろん、鶏まるまる一羽をお鍋でグツグツ煮るちよびり豪快な鍋料理「タッカンマリ」、牛の骨や内臓などを長時間煮込んで作られる韓国の牛骨スープ「ソルロンタン」、ビールと相性抜群の「チキンBBQ」などなど。それと忘れてはいけない妻の経営するカフェタイズのワッフルは「ソウルワッフル」がモデルとなっています。グルメの他には、息子が20歳成人になったということもあり「カジノ」

営業コラム



本格的なスケートボード・BMXのパークができることで、子どもたちが遊んで学べる環境が創られると共に、南箕輪村の経済効果に繋がると考えています。目標達成には「遊ぶ場所が欲しい!」という声を集めることが必要だと思えます。行政の協力を得るために周知していきたい。地域の方々にも理解してもらいたい。」と話していました。地域のニーズや集客人数を見える形で示す為に、プール跡地にパークを仮設してイベントを開催しています。開催したスケートボード教室には南箕輪村長や、2024年バリ五輪の出場を決めたプロスケートボーダー、イギリス人スケートボーダーの講師等を招きイベントを盛り上げました。南箕輪村は2023年に決定した南箕輪村大芝高原施設整備計画で、

大人が創る 子どもたちの未来

スケートボード・BMXのパーク常設を盛り込んでいますが、整備の優先度は低いと判断されました。その後も提案を続けているが具体的な動きはまだありません。片桐代表は「遊べる場所を子どもたち自身で創ることは難しい。だから私たち大人が遊べる場所を創り、子どもたちの未来の幅を広げる事がこの地域の「未来のカタチ」になると信じている。私たちに賛同してくれる仲間を探し、活動の幅を更に広げて目標へと突き進む。」と、今後の活動の抱負を語ってくれました。上伊那に新しいアーバンスポーツパークが建設されるにはまだ時間がかかりますが、今後のNPO法人スプロケットの活動や行政の動きに注目していきたいです。

挑戦

箕輪町出身
10代 アーバンスポーツに日々熱中
20歳 プロのフリースタイルモトクロスライダー
24歳 海外拠点に世界を舞台に挑戦
25歳 練習中の事故により生死を彷徨う。身体に障害を持ち挑戦を断念。自分の体験・経験を伝えたいとNPO法人スプロケットを設立



NPO法人スプロケット
長野県上伊那郡
箕輪町南箕輪 1904-3
TEL: 080-5140-3409

実録 地元のチカラ この街の企業

NPO 法人スプロケット
(箕輪町)



片桐弘貴氏
の横顔

時代の流れと共に、生活環境や価値観も変化し続けています。
 私たちは、今の時代にあった環境づくりと、そのために必要な技術の向上を目指し、
 そして、明るい未来づくりのために、今後も走り続けていきます。

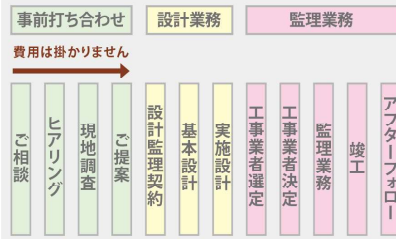
城取設計は城取義直が1963年に創立した会社です。創立当初は「構造設計を持って設計する会社」が少なかったこともあり、全国レベルでの建築設計に取り組んできました。当時としては斬新な構造設計の技術などが買われ、多くの依頼を頂くようになりました。先代である城取義直は技術革新を事業コンセプトに掲げ、情報収集に尽力を費やしていました。職人さんの技術向上のために最先端のスキルや情報を惜しみなく学ばせていました。例えば、塗装の塗り方ひとつにとっても職人さんの技術向上に役立つのであれば、職人さんと一緒に現地見学に行ったりもしました。その積み重ねが確かな自信と経験を生み、会社を成長させる原動力になりました。先代の職人を大事にする気持ちが、今日の城取設計を作ったと言えます。



城取建築設計事務所のポリシー

建物を作ったという実績のみならず、仕事に対しての情熱や誠実さが評価されての実績だと、私たちは考えております。施主様の満足が続く建物を作り続けること。継続的なアフターフォローを通じて、責任を全うすること。一般建築物よりも建築基準が高い公共施設の設計技術を一般建築物にそのまま反映させる姿勢がお客様と施工者との信頼関係に繋がっていくのだと思います。妥協を許さない姿勢、費用面を含め、気軽に相談できる体制に親しみを感じていただければ、幸いです。

設計からアフターフォローまで責任を持って取り組みます



株式会社 城取建築設計事務所

- 創 立：1963年4月1日
- 代表取締役：城取健太
- 資 本 金：1000万円
- 登 録：（伊那）M第7Y051号
- 取 引 銀 行：八十二銀行 伊那支店
アルプス中央信用金庫 本店
- 所 属 団 体：（社）長野県建築士事務所協会
（社）長野県建築士会

- 事業内容
 - ・ 建築・構造・設備に関する企画・設計・監理
 - ・ 医療福祉施設に関する企画・設計・監理
 - ・ 商業施設に関する企画・設計・監理
 - ・ 環境・地域計画に関する計画・設計・監理
 - ・ 建物構造調査・診断・設計・監理
 - ・ 既存建物の改修・リニューアル計画・設計・監理

■ 本社
 長野県伊那市西町 5863-1
 TEL：0265-72-7271
 FAX：0265-72-7270

